



富田っ子

学ぶ喜び 感動のある学校

富田っ子の未来を 地域とともに育む学校

令和 7 年 6 月 2 日(月)発行責任者 校長 國分 洋

元気 150% 一人一人が輝いた 150 周年記念大運動会

保護者、地域の皆様のご協力と、応援に感謝いたします



一日順延となった大運動会は、前日の雨模様とは打って変わって真夏を感じさせる暑さの中の開催となりましたが、保護者の皆様、地域の皆様のご協力と応援のおかげで、一人一人が輝く、最高の運動会となりましたことに改めて感謝申し上げます。1 年生にとっては小学校初めての運動会、6 年生にとっては小学校最後の運動会でありましたが、全学年、紅組も白組も正々堂々勝利とゴールをめざし、一人一人が全力で競技や演技に挑戦し、思う存分運動会を楽しむことができました。また、生き生きと係活動に取り組む姿や友達を一生懸命応援する姿も大変すばらしかったです。運動会をとおして体得した協力心、チャレンジ精神や粘り強さは、これからの学校生活において、大きな力と自信につながります。

今後も「**主体的な学び 挑戦する心の育成**」のために、学ぶ喜びと感動のある教育活動を展開してまいりますので、保護者の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



安全な水泳授業のために～日々の健康観察とご連絡をお願いします～

5 月 26 日(月)のプール開きでは「ししゃも」(プールのきまり)をはじめとする安全指導を行いました。今後、適正な天候、気温、水温の日には水泳授業を行います。多くの子どもたちにとって楽しい水泳の授業は、いざという時に水中での安全確保に役立つ「いのちを守る」大切な学習であります。

一方、水泳の授業は水の中で全身を使い、水温、気温の影響を受けながらの運動であるため、子どもの健康状態を保護者と教職員の複数の目で事前に確認しておく必要があります。

子どもたちが安全に水泳学習に参加できるよう、持病や朝の健康状態等のご連絡を密にお願いいたします。

<ししゃも(プールのきまり)>

- しっかり体操 けがゼロで
- シャワーたっぷり きれいなからだ
- やめよう いたずら ふざけっこ
- もちものかくにん わすれものなし



祝 満 150 周年 6 月 6 日(金)は創立記念日



6 月 6 日(金)に創立 150 周年を迎えるにあたり、本日の全校集会にて、子どもたちと富田小学校の歴史を振り返りました。

本校の歴史をひもときますと、明治 8 年（1875 年）6 月 6 日に町内の西光寺を借り受けて、富田小学校として創設され、以来、福島県安積郡富田村尋常小学校、福島県安積郡富田村国民学校、福島県安積郡富田小学校と名称が変わり、昭和 29 年に現在の福島県郡山市立富田小学校と改称されました。

戦後、市の人口増加に伴い、大規模小学校が次々と新設されると、富田周辺地域唯一の基幹校であった本校から新設校に多くの児童が移りました。昭和 43 年に新設「桑野小」へ 340 名、昭和 45 年に新設「行徳小」へ 12 名、昭和 51 年に新設「大島小」へ 143 名、昭和 52 年に新設「小山田小」へ 1 名、昭和 57 年に新設「富田東小」へ 421 名、平成 5 年に新設「富田西小」へ 378 名と、多くの児童が転籍しました。

富田東小新設分離前年 1981 年（昭和 56 年）の 1037 名、富田西小新設分離前年 1992 年（平成 4 年）の 997 名の児童数に改めて驚かされます。

富田地域が文字通り「実り多き豊かな田園地帯」から「新興住宅地」に生まれ変わっていく地域社会の変化を児童数の推移から、うかがい知ることができます。

150 年の間に富田小学校も地域のように人々の生活も大きく変わってきました。これから先の未来も大きく変わっていくことでしょう。学校の歴史を学び、伝統を大切にすることは、よりよい未来をつくるための第一歩です。子どもたちが 10 年後や 20 年後、どんな大人になり、どんな未来をつくりたいか、富田小の歴史を知り、自分の未来、地域の未来を考えることができる一年にできればと考えます。

